

～地域を変える、自分を変える！地域づくり活動への第一歩～

ちばし地域づくり大学校 令和7年度受講生募集！

ちばし地域づくり大学校とは？

地域福祉・ボランティア活動に役立つ講座や、地域で活動する団体での実地体験を通じて地域との関わり方を考えます。地域をもっと楽しく暮らしやすくしたい、困っている人の役に立ちたいと思っている方、地域づくりについて一緒に学びませんか。

申込期間
7/1～8/18
9月開講

- 【対象】 ①千葉市に在住、在勤、在学の18歳以上の方（2025年4月1日時点）
②地域福祉活動、ボランティア活動に参加する意欲のある方
（近郊市在住で千葉市内での活動を希望する方も可）

【受講期間】 2025年9月～2026年2月の各コース指定日

【受講料】 無料（交通費、任意の保険料は自己負担）

【申込方法】 右記または特設ホームページの申込フォームよりお申込みください。
受講申込書をメール送付または郵送も可（8/18必着）

詳しくは特設ホームページ
をご覧ください

受講申込
フォーム

特設HP



入門コース

火曜 9:30～11:30
千葉市役所会議室
定員：30名
全11回

- ・地域活動が初めての方
- ・何か活動を始めてみたい
- ・市内の活動を体験したい
（実地体験に参加できます）

基礎コース

水曜 9:30～11:30
千葉市役所会議室
定員：20名
全14回

- ・地域活動の経験が少ない方
- ・今後の活動を考えたい
- ・市内の活動を体験したい
（実地体験に参加できます）

ステップアップコース

金曜 9:30～11:30
千葉市役所会議室
定員：20名
全13回

- ・地域活動をしている方
- ・団体運営について学びたい
- ・今の活動を見直してみたい

町内自治会コース

土曜 9:30～11:30
千葉市民会館
定員：20名
全8回

- ・町内自治会に関心のある方
- ・自治会運営を学びたい
- ・今の活動をブラッシュアップしたい

*7/26の講演会は、ちばし地域づくり大学校のカリキュラムの一部となります。大学校受講予定の方は可能な限りご参加ください。

受講生の声



自分の世界を広げる、社会とつながっていく良いキッカケになった。

入門コース・50代女性



この期間に仲間作りができ、色々な方の話や考え方、生き方を知ることができた。

基礎コース・60代女性



この大学校に参加しなければこんなにたくさんのボランティアがあると知らないままだった。

入門コース・60代女性



今までそんなに深く考えなかったが、地域づくりに関していろいろ考えるようになった。

基礎コース・50代男性



実地体験によってボランティアのハードルが下がった。内容も文字で見えていたものと印象が異なったものがあつた。

入門コース・60代男性



大変盛沢山の内容でとても勉強になった。多方面に渡り地域で活発に活動している皆様の様子に感銘を受けた。

ステップアップコース・70代女性



千葉市
Chiba City

勝部麗子さん公開講演会

参加無料
先着80名

ひとりぽっちをつくらない ～すべての人に居場所と役割を～



ちばし地域づくり大学校開講にあたり勝部麗子さんの講演会を開催します。主体的に地域活動に関わる人を増やすためには何が必要なのか？地域住民の力を集めながら諸機関が連携し、数々の先進的な取り組みに挑戦している大阪府豊中市での実践事例から”地域で困っている人を生み出さない。放置しない仕組み”を作る活動について講演していただきます。どなたでもご参加ください。

ちばし地域づくり大学校の詳細は裏面へ

2025
7/26 | 土 | 9:30~11:40

会場 | 千葉市民会館3階 特別会議室2 (千葉市中央区要町1-1) Zoom配信あり

対象 | 地域活動や孤独、孤立の問題に関心のある方

プログラム | ・勝部さん講演
・地域活動事例紹介 (大学校修了者より発表) \申込フォーム/
・ちばし地域づくり大学校について紹介

申込方法 | 右記申込フォームよりお申込みください
メール、電話も可 申込締切: 7/24



問合せ | 認定NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ (NPOクラブ)

企画運営 | 〒261-0011 千葉市美浜区真砂5-21-12 ☎ chiba@npoclub.com ☎ 043-303-1688 (平日9:00~17:00)



講師 勝部麗子さん
(豊中市社会福祉協議会)

大阪府豊中市生まれ。平成16年に地域福祉計画を市と共同で作成、全国初のコミュニティソーシャルワーカー (CSW) になる。ゴミ屋敷、引きこもり、ホームレス、老々介護などの問題で、制度の狭間でSOSを出せない人たちと向き合う活動は、大阪府や国の地域福祉のモデルとして拡大展開されてきました。CSWの仕事を描いたドラマのモデルとなり監修を務めたほか、ドキュメンタリー番組などにも出演。著作に「ひとりぽっちをつくらないーコミュニティソーシャルワーカーの仕事」